

単位互換事業

自大学に開講されていない授業科目や学びたい他大学の授業科目を受講することを目的としている。

単位互換協定を締結した大学の学生は、所属大学の許可を得て出願し、他の大学において取得した単位は学生の所属する大学の単位として認定される。

経緯

1998年11月27日、単位互換包括協定を結び、10大学9短期大学が参加して、1999年4月から学部単位互換を始める。

2000年度から「ボランティア活動」（マツダ財団寄付講義）を開始。

2003年度から大学院単位互換を9大学14研究科30専攻が参加して開始。

2005年度から教職課程科目の提供を始める。

2008年度から「現代マスコミの動きを知ろう」（中国新聞社寄付講義）を開始。

2009年度から南大阪地域大学コンソーシアムとの広域型単位互換制度を始める。

2010年度から後期提供科目の追加募集を始める。

2013年度からサテライトキャンパスひろしまを会場とするサテライト科目を開始。

特色ある科目

*中国新聞寄付講義 広島大学「現代社会と新聞《～読もう、一緒に考えよう～》」

*マツダ財団寄付講義 広島修道大学「キャリア形成特殊講義(ボランティア活動)」

*サテライト科目(グローバル人材育成科目ほか)

*教職課程科目 エリザベト音楽大学「教育原理」

*広域型単位互換科目 南大阪地域大学コンソーシアム「キャリアと社会」

履修者数

包括協定校 23校 ※広域型単位互換1校を含む

| | 1999年度 | 2003年度 | 2015年度 | 2016年度 |
|---------|--------|---------|--------|--------|
| 提供科目数 | 86科目 → | 205科目 → | 227科目 | 241科目 |
| ①延べ履修者数 | 213人 → | 796人 → | 110人 | 145人 |
| ②実質履修者数 | 164人 → | 416人 → | 70人 | 114人 |

高大連携事業

高大連携は、大学の授業科目の高校生への公開を通じて、高校生が大学の高度な教育・研究に触れ、高校教育と大学教育の円滑な接続に資することを目的としている。

提供科目は公開授業(大学の正規の科目)と公開講座(高校生のための科目)から構成されている。

経緯

2002年3月に広島県下152高校が参加して高大連携協定を締結。

2002年4月から広島県立、広島市立、呉市立、福山市立、広島県私立各高校が参加して開始。

2003年度から広島大学附属高校と高大連携協定を締結し153校となる。

2005年度から岩国地区の高校と高大連携協定を締結し157校となる。7月18日以降に開講される授業、講座の二次募集を開始。

高大連携委員会の設置。高大連携研究交流会の開催。

三原尾道地区で高大連携公開講座を開講。

2007年度からは備北地区3会場で中大連携公開講座「大学で何を学ぶか」を開講。

2009年度から12大学・短大で高校生の科目等履修制度の開始。

2009年度から高大連携遠隔授業を中山間地区の高校と実施。

2014年度からサテライトキャンパスで「大学フェアひろしま」を開催。

広島県教育委員会と高大連携協定締結。(新制度)

2016年度から広島大学附属福山高校と高大連携協定締結。

2017年度から岡山県立井原高校、岡山県立笠岡高校と高大連携協定締結。

| 開講年度 | 公開授業 (申込者数) | | 公開講座 (申込者数) | | 科目等履修 ※公開授業に含む |
|-------|----------------|------|----------------|-------|-------------------|
| 2002年 | 92講座 | 157人 | 24講座 | 153人 | |
| ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | |
| 2007年 | 120 | 201 | 78 | 1,299 | 23講座 27人 |
| 2015年 | 50 | 46 | 90 | 1,548 | 16 4 |
| 2016年 | 61 | 30 | 120 | 1,329 | 15 6 |



大学へ行こうウィーク

おおむね8月1日～10日の間に開講される授業、講座を、「大学へ行こうウィーク」としてチラシを作成し広報。

[2016年度：公開授業4大学5科目・公開講座14大学4短大61科目]

備北地域の高校の人材育成のためにより高度な学習機会の提供

中大連携公開講座「大学で何を学ぶか」

- ・7月の金または土曜日に開催
(三次地区・庄原地区・安芸高田地区)
- ・中学3年生も受講可能な科目
- ・キャリア講座「大学卒業後の進路講座」
- ・「高校生、保護者対象講座」(三次地区開講)



高大連携遠隔授業

・大学と高校をインターネット回線で結び双方向の授業を実施。

[実施大学：広島経済大学、広島修道大学・実施校：三次高校、庄原格致高校]

◀備北地域実施状況▶

| 開講年度 | 中大連携公開講座 (受講者数) | | 高大連携遠隔授業 (申込者数) | |
|-------|--------------------|--------|--------------------|------|
| 2007年 | 56講座 | 1,302人 | | |
| 2009年 | 63講座 | 1,564人 | 13講座 | 194人 |
| 2015年 | 59講座 | 1,255人 | 4講座 | 120人 |
| 2016年 | 58講座 | 1,283人 | 4講座 | 109人 |

高大連携研究交流会

高校と大学の連携を促進するために2005年より開催。

「アクティブ・ラーニングと高大接続」

[2016年度参加者：高校関係20校37人、大学関係その他170人、合計207人]

生涯学習事業

経緯

1999年度から共同開催講座と連携公開講座を広島県立生涯学習センターにおいて開講。

2001年度から広島県教育委員会と「ばれっとカレッジ」を広島県立生涯学習センターにおいて開講。

2002年度から広島市教育委員会と「シティカレッジ」を広島市まちづくり市民交流プラザで開講。

2003年度から講座情報をホームページで公開。

2005年度から公開講座「これからの教師像」を開講。

2009年度より「ばれっとカレッジ」「シティカレッジ」あらたに「エニカカレッジ」

を加え、総称を「ひろしまカレッジ」とし、ICカード受講証を発行。ひろしまカレッジ交流会の開催。メールマガジン(講座情報)配信開始。

2010年度よりひろしまカレッジとして「大学で開講する公開講座」開講。

2014年度より「ばれっとカレッジ」を休止、サテライトキャンパスを会場とする「サテライトカレッジ」を開講。

ひろしまカレッジ

IC受講証を活用し、受講受付・受講履歴の確認



メールマガジン(講座情報)配信

[登録者数 約335人・配信数15]

2016年度登録者数・延べ受講者数

| 講座区分 | ① | ② | ③ | | ④ | 計 |
|--------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|
| | | | 教師像 | 研修会 | | |
| 登録者数 | 492 | 518 | 166 | 465 | 1,193 | 2,834 |
| 延べ受講者数 | 1,300 | 1,662 | 741 | 459 | 1,893 | 6,055 |

①シティカレッジ11(44) ※広島市・(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部と共催

②サテライトカレッジ9(53) ※サテライトキャンパスひろしまで開講

③エニカカレッジ これからの教師像1(5) 研修会5(5)

④大学で開講する公開講座8(24) 合計34(131)

ICカード受講証を活用していない講座を含む。()内はコマ数を表す。

地域社会との連携

中国新聞キャンパスリポーター制度

- ・所属大学に関するニュースや話題、地域課題、課外活動などを取材して、中国新聞紙面「キャンパスリポーター発」やHPサイトに投稿。
- ・地元企業のトップなどへのインタビュー記事「学生リポーターが聞く」
- ・記事の書き方、写真の撮り方などの研修会を実施。
- ・年間を通して優秀な学生を表彰(最優秀賞、優秀賞、奨励賞)
- ・中国新聞キャンパスリポーター交流会の開催。
- ・学生リポーター企画の研修交流会を開催。



[2016年度11校32人新規登録、在籍者数127人]

ひろしまフラワーフェスティバル「折りづるみこし連」



平和の祭典ひろしまフラワーフェスティバル「折りづるみこし連」パレードに参加

[2016年度3大学 交換留学生を含む49人参加]

広島市中心から元気を発信しよう!

「大学競宴! シャレオ大学生コンサート」

「広島の大學生の歌声や演奏で広島を盛り上げたい」学生たちによる合同コンサートをシャレオ中央広場で開催



[2015年度5校・2016年度9校・2017年度9校参加]

ひろしま地域カード連携コンソーシアム 2012年4月6日設立

中国新聞社・PASPY運営協議会・広島銀行・一般社団法人教育ネットワーク中国(幹事会員)各種カードの連携による地域活性化に向けて活動及び会員向け勉強会を開催。

教職員研修

| | 2006年度 | 2009年度 | 2015年度 | 2016年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 講座数 | 7講座 → | 5講座 → | 6講座 | 5講座 |
| 参加者数 | 385人 → | 386人 → | 590人 | 459人 |

| 日程 | 2016年度 教職員研修会 テーマ | 参加数 |
|--------------------|--|-----|
| 第1回 5/21 (土) | 新入および概ね入職3年以下の事務職員を対象とした集合研修 「これからの大学職員」 講演:「2018年度問題を考えよう」 ・グループワーク | 50 |
| 第2回 7/23 (土) | 「大学設置基準の改正に伴うSDの義務化に向けて」 事例報告1「広島修道大学のSDへの取り組み」 事例報告2「職員研修の体系化の取組みについて」 事例報告3「広島経済大学のSDの現状について」 | 47 |
| 第3回 2/18 (土) | 「これまでの大学IR、これからの大学IR」 ※大学行政管理学会地区研究会との共催 講演:「IRの基本と活用事例」 | 51 |
| 第4回 3/3 (金) | 「アクティブ・ラーニングと高大接続」 ※県立広島大学・高大連携研究交流会との共催 講演:「高等学校におけるアクティブ・ラーニングと高大接続改革」 | 207 |
| 第5回 3/7 (火) | 「アクティブ・ラーニングに取り組むために ～コミュニケーション能力を引き出す～」 ※比治山大学・同短期大学との共催 | 104 |

[2016年度20会員校378人、他大学ほか81人、計459人]